

◆新出漢字のまとめ ②	◆新出漢字のまとめ ①	⑧ 説明的文章 (4)	③ 物語 (2)	① 物語 (1)	④ 説明的文章 (2)	② 説明的文章 (1)	⑨ 詩 (1)	⑦ 説明的文章 (3)	⑤ 物語 (3)	⑩ 物語 (5)	⑥ 説明的文章 (6)	⑧ 説明的文章 (4)	③ 物語 (2)	① 物語 (1)
漢字の組み立て	漢字の音と訓	主語と述語	漢字の音と訓	物語 (1)	文を書く	たくさんの意味を持つことば	音を表すことば	ことばのことば	文末の書き方	絵や図を見て考える	同じ部分を持つ漢字	説明的文章 (4)	ことばのことば	ことばのことば
38	18	42	18	8	24	14	46	10	28	50	54	40	16	4
◆新出漢字のまとめ ②	◆新出漢字のまとめ ①	◆新出漢字のまとめ ③	◆新出漢字のまとめ ②	◆新出漢字のまとめ ①	◆新出漢字のまとめ ③	◆新出漢字のまとめ ②	◆新出漢字のまとめ ①	◆新出漢字のまとめ ②	◆新出漢字のまとめ ③	◆新出漢字のまとめ ②	◆新出漢字のまとめ ③	◆新出漢字のまとめ ①	◆新出漢字のまとめ ②	◆新出漢字のまとめ ①
漢字の読み方をする漢字	漢字の音と訓	漢字の音と訓	漢字の音と訓	漢字の音と訓	漢字の音と訓	漢字の音と訓	漢字の音と訓	漢字の音と訓	漢字の音と訓	漢字の音と訓	漢字の音と訓	漢字の音と訓	漢字の音と訓	漢字の音と訓
36	18	18	18	18	24	14	46	10	28	50	54	40	16	4
◆新出漢字のまとめ ②	◆新出漢字のまとめ ①	◆新出漢字のまとめ ③	◆新出漢字のまとめ ②	◆新出漢字のまとめ ①	◆新出漢字のまとめ ③	◆新出漢字のまとめ ②	◆新出漢字のまとめ ①	◆新出漢字のまとめ ②	◆新出漢字のまとめ ③	◆新出漢字のまとめ ②	◆新出漢字のまとめ ③	◆新出漢字のまとめ ①	◆新出漢字のまとめ ②	◆新出漢字のまとめ ①
漢字の読み方をする漢字	漢字の音と訓	漢字の音と訓	漢字の音と訓	漢字の音と訓	漢字の音と訓	漢字の音と訓	漢字の音と訓	漢字の音と訓	漢字の音と訓	漢字の音と訓	漢字の音と訓	漢字の音と訓	漢字の音と訓	漢字の音と訓
36	18	18	18	18	24	14	46	10	28	50	54	40	16	4



⑬ 物語 (8) 74

ことばのつながり 76

⑭ 説明的文章 (8) 78

様子を表すことば 80

⑮ 物語 (9) 82

絵や図を見て考える 84

⑯ 説明的文章 (9) 86

漢字の意味と使い方 88

◆新出漢字のまとめ ④ 90

⑰ 物語 (10) 92

決まったことばを 94

したがえることば 94

⑱ 説明的文章 (10) 96

ことばのなかわけ 98

⑲ 物語 (11) 100

文を書く 102

㉓ 説明的文章 (11) 104

反対の意味を持つ漢字 106

㉔ 詩 (2) 108

たとえの方法 110

㉕ 物語 (12) 112

かな書き同音語 114

㉖ 説明的文章 (12) 116

絵や図を見て考える 118

㉗ 物語 (13) 120

漢字のでき方 122

㉘ 説明的文章 (13) 124

ことばにみる意味のちがい 126

㉙ 物語 (14) 128

広いことば、せまいことば 130

㉚ 説明的文章 (14) 132

文を書く 134

◆新出漢字のまとめ ⑤ 136

◆新出漢字のまとめ ⑥ 138

㉛ 漢字の配当表 140

2

 せつめいてきぶんしょう
 説明的文章(1)

説明的文章

クジラも海でおぼれるの？

加藤由子

 学習日
 月 / 日

学習のめあて

○説明文の読み方になれましょう。

読んで考えよう

さいしょにチェック！ 次の問いに答えよう！

 動物の何について書かれた文章ですか。

動物の () (あびや) (あびや) (あび)。

 線①「水あびをしている」とありますが、

 (1) 水あびをする動物を、本文中の 部分 から五つえらび、○でかこみましよう。

★ヒント★どの動物が何をするか、たしかめよう。

 (2) 水あびは、何のためにするのですか。

ア 水で遊ぶため。

イ 体を清潔にするため。

ウ 体をひやすため。

★ヒント★「羽のよれをとって、きれいにしている」ことをどのように説明しているかな。

 2 線②「体についているよごれやダニをとっている」とありますが、スズメはどのようにしてよごれやダニをとっていますか。

に砂を通して、よごれやダニをとる。

★ヒント★文の前半をよく読む。

新出漢字

20ページ＝

- **鼻** はな
- **動** ドウ 物
- **集** あつ める
- **平** ヘイ 気
- **落** お とす
- **病** ビョウ 気

もね。



□ 3 線③ 「ゾウは水あびも砂あびもするよ」とありますが、ゾウはどのように砂あびをしますか。

（ ）で砂を集めて（ ）にかけたあと、ゆすって砂を落とす。

★ヒント★「ゾウ」の「文をよく読んで読む。」

□ 4 線④ 「泥あび」とありますが、

□ (1) イノシシやブタの泥あびのしかたを、正しい順番にならべかえましょう。

ア お日さまの下の昼寝で泥をかわかす。

イ 泥んこの中でころげまわる。

ウ どこかに体をこすりつけて、泥を落とす。



★ヒント★「イ」の「だんらく」を読んで考えよう。

□ (2) 泥あびを何にたとえていますか。本文中から四字で書きぬきましましょう。

★ヒント★「ふみたい」という部分をよく読む。

このことば、使ってみよう

- 清潔 → きれいなことば。
- ゆする → 。
- 寸法 → 計画。

学習のよう点

たくさん勉強して学びたい

たくさんさんの意味を持つことば

学習日
月 / 日

① たおれたかんばんを起こす。
② ねている友だちを起こす。
③ さわぎを起こす。

①と③の線部「起こす」には、それぞれどんな意味があるでしょうか。

①には「よこになっっているものを立てる」、②には「目をさまさせる」、③には「生じさせる」という意味があります。このように「起こす」にはたくさんさんの意味があつて、いろいろな場面で見分けられています。

一語でたくさんさんの意味を持つことばには、ほかどんなものがあるかをさがし、ノートにまとめたり、みじかい文を作ったりしてみましょう。

問題でかくにんしてみましよう。
次の(1)と(3)の組の()に共通して入ることばを、それぞれあとからえらび、その記号を書きましよう。

★イベント★①～④すべてにあてはまるか、かくにんしよう。

(1)
① ねている人にふとんを
② ドアにかぎを
③ 親にくろうを
④ 学校に電話を

(2)
① 辞書を
② かぜを
③ つなを
④ くじを

(3)
① ホームランを
② うつくしい歌が心を
③ でんぼうを
④ ころんで頭を

ア うつ イ かける ウ 引く

② **れい** にならって、次の(1)～(3)の□に入る漢字一字をあとからえらび、二つのことばを作りましょう。

れい

しごとの**手**が足りない

をぬく

★ヒント★それぞれどんな意味かな？

□ (1)

人を見る

□

がある

台風の

□ (2)

のこぎりの

□

をくいしばる

口 耳
目 齒

□ (3)

パンの

□

が遠い

③ 次の(1)～(4)の線部「やぶる」の意味としてもつ

ともふさわしいものをそれぞれあとからえらび、その記号を書きましょう。

□ (1)

やくそくをやぶる。

□ (2)

ノートをやぶる。

□ (3)

てきのチームをやぶる。

□ (4)

せかい記ろくをやぶる。

- ア 紙やぬのなどをさく。
- イ 記ろくをぬりかえる。
- ウ だめにする。
- エ 負かす。

二歩先へ

◎ それぞれのことばが、文の中でどのような意味を持っているかを考えて、問題をとくようにしなう。

新出漢字

20ページ←

• **意** イミ

• **起** オコ

• **場** バシ

• **記** キ

• **負** マカ

3

物語

物語
ものがたり
(2)

里の春、山の春

新美南吉

学習日
月 / 日

学習のめあて

○ 様子ようすを思い浮かべながら読みましょう。

読んで考えよう

さしよにチェック！ 次の問いに答えよう！

① このお話の主人公しゅじんこうはだれですか。

()

② ぼづやのしかは何を知らないのですか。

()

① 線①「よくわかりませんでした」とありますが、

① 何がわからないのですか。

ア 花がどれくらいきれいなのかということ。

イ なぜ春に花がさくのかということ。

ウ 春や花がどんなものかということ。

★ヒント★すぐ前をよく読む。

② なぜわからないのだと考えられますか。

ア まだ生まれたばかりだから。

イ まだ外に出たことがないから。

ウ まだひとりで遊んだことがないから。

★ヒント★まだ春を知らないことから考えよう。

新出漢字

20ページ←

●
様 ヨウ
子

●
遊 アソ
ぶ

●
根 ネ



このごぼ、使ってみよう



- ↓ 休みなくすすむ。
ごんごん
- ↓ みんなが同じよ。
口をそろえる

★ヒント★「出の下にはくむすびつけてやりました」のぶぶんをたしかめよう。



ウ さくらの花がさいている野原に出た。

イ 角にかんざしをつけてもらった。

ア 木の下でおじいさんに会った。

ならべかえましょう。

□4 — 子じかが山の下でしたことを、正しい順番じゅんばんにならべかえましょう。

★ヒント★「その音によそわれて」と書いてあるよ。

を知りたい気持ち。

持ちもがわかりますか。

とありますが、この行動こうどうから子じかのどんな気き

□3 — 線③ 「ごんごん山をおりてゆきました」

★ヒント★お父さんとお母さんのことばから読みとろう。

お寺の 音。

□2 — 線② 「『ぼおん』とやわらかな音」とありますが、何の音ですか。

学習のよう点

漢字の音と訓

漢字の音と訓

学習日
月 / 日

漢字には、音読みと訓読みという二しゅるいの読み方があります。

たとえば「犬」には「けん」という音読みと、「いぬ」という訓読みがあります。たいていの場合、日本語として意味がわかりやすい方が訓読みです。どちらの読み方をするかは、ことばによって決まっています。「番犬」のような場合は音読み、「子犬」のような場合は訓読みです。

漢字によっては、音読みと訓読みのどちらか一方しかないものや、いくつもの音読みや訓読みを持つものがあります。また、たとえば、「階」^{かい}「貝」にはどちらも「かい」という読みしかありませんが、「階」の場合は音読み、「貝」の場合は訓読みです。

- 1 問題でかくにんしてみましょう。
次の(1)～(5)の文の線部の読みを、それぞれひらがなで書きましよう。

(1) 公園にふん水ができる。
つめたい水をのむ。

★ヒント★①が音読み、②が訓読みだね。

(2) 会話がはずむ。
友人の話を聞く。

(3) 住所を教える。
住んでいる所を教える。

(4) 海外ではたらく。
夏に海で泳ぐ。

(5) 今月の予定。
九月の予定。
月見をする。

★ヒント★「月」には、音読みが二つあるよ。

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

② 次の(1)～(6)の説明にあてはまる漢字一字を考えて、それぞれ書いて答えましょう。

□(1) 「そう」という音読みと、「くさ」という訓読みを持つ漢字。

□(2) 「ぎよ」という音読みと、「さかな」「うお」という訓読みを持つ漢字。

□(3) 「かん」「けん」という音読みと、「あいだ」という訓読みを持つ漢字。

□(4) 「か」「け」という音読みと、「いえ」「や」という訓読みを持つ漢字。

★ヒント★訓読みを考えるとわかりやすいよ。

□(5) 「にく」という音読みだけを持つ漢字。

□(6) 「はた」「はたけ」という訓読みだけを持つ漢字。

③ 次の(1)～(3)の組のことばの読みには、音読みと訓読みのみ二しゆるいがあります。それぞれひらがなで書いて答えましょう。

□(1) 風車

□(2) 草原

□(3) 色紙

★ヒント★読み方によって、まったくちがう意味のことばになるね。



二歩先へ

◎ 今までに習った漢字にはいくつかの読みがあるか、またどの読みがどんな場合に用いられているかをしらべてみましょう。

新出漢字

20ページ←

- ・ 漢字 カン
- ・ 階 カイ
- ・ 住所 ジュウシヨ
- ・ 予定 ヨテイ